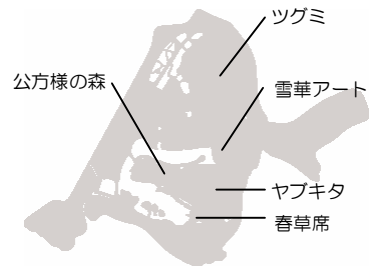


# 古河総合公園だより

発行日：2001年10月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市公園緑地振興協会  
住所：〒306-8601古河市長谷町38-18 E-mail：sogokoen@city.koga.ibaraki.jp



## 10月下旬～ 公方様の森 黄葉の季節を迎える「公方様の森」



クヌギやコナラのどんぐりが落ち終える 10月下旬。公方様の森が、黄色（イヌシデ、アカシデ、ミズキ、エゴキ、カマツカ）、紅色（カズサクラ、メイシ）、茶色（クヌギ、コナラ）に染めあがります。サクッ、サクッ♪と踏みしめる落ち葉の心地よいこと！



陽当たり良好な南斜面。シラカシやヒサカキの濃い緑を背景に、色付いた葉が一層鮮やかです。「日だまり」の言葉が、よく似合う春草席。



落葉がすすむにつれて、雑木林越しに日に日に、シルエットが浮かび上がってきます。夏の間、木の葉に姿を隠した民家園。11月下旬から、



アカシデ



クヌギ



四季を通じて楽しめる雑木林……

萌える新緑（5月）、涼風そよぐ緑陰（7月）、カブトムシ・クワガタ採集の子どもたち（8月）、コオロギの演奏の流れる漆黒の林（9月）…そして、一年のクライマックス 黄葉と落葉の季節です。

### ◆古河総合公園 花ファイル NO.11◆

#### ●ヤブキタ【チャ】●

- [科名] ツバキ科、常緑樹
- [樹高] 1～2m 程
- [花] 白色
- [花期] 10～11月
- [実] 12月頃、2cm 程の扁球形のそう果の中に暗褐色の種子3個

古河の茶は、旧地名（猿島郡）から猿島茶と呼ばれる。園内に約600本植栽。「お茶つみ体験教室」今年の春5月の八十八夜頃には、茶畑を活かした企画を開催しました。





11月11日(日)

管理棟

### 参加者募集！秋色で雪華づくり

雪華とは、雪の結晶。それは、美しい六角形。黄色や紅に染まった秋の葉を使って雪華のプレートやコースター。そして、ペットボトルを使って、御所沼に浮かぶ雪華をつくりましょう！！ 日が暮れた頃、浮かぶ雪華にローソクを灯すと・・・

さてどんな世界になるでしょう？

と き／11月11日(日) 午前9時～12時&日暮れ～

募 集／小学生親子・グループ、20組

参加費／一組500円

申込み／10月19日(金) 午前9時30分より

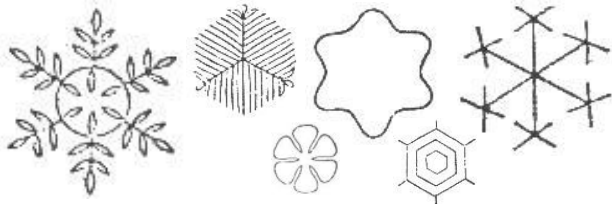
生涯学習課 0280-22-5111 (内線3103)

又は、公園管理事務所 0280-47-1129

主 催／古河市子ども体験活動実行委員会

古河市教育委員会

(財)古河市公園緑地振興協会



雪華と呼ばれる雪の結晶。江戸時代、古河藩主土井利位は、183種の結晶の観察記録を「雪華図説」「続雪華図説」にまとめました。

9月17(月)

管理棟図書室



### 「公園逍遙吟句」の選考会開催

応募総数28句。その中から特選4句、秀作6句が選ばれました。ご応募ありがとうございました。

次回、開函は2月28日。古河総合公園の秋冬の様子を17文字に託して下さい。



選考委員のみなさん

梶 さん「小学校で俳句を学んだチビッコ、チャレンジしてみよう！」

片野さん「老若男女を問わず、上手い下手問わず、楽しんで作ってくださいね」

蓮田さん「身の回りの物を見て、自分の心に感じたことを、やさしいことばで、正直に語ってくださいね」

綾部さん「見たものと自分の気持ちをおりまぜて、うまくまとめてくださいね」



☆市民探鳥レポート第6弾☆

### 古河総合公園で見られる鳥 ツグミ

ツグミは冬鳥、シベリアで繁殖し、日本各地で越冬します。桃林辺りにいつも10羽程いますが群れることはなく、散らばって餌をとっています。餌のとり方に特徴があり、地上をピョンピョンと数歩跳ねては胸を反らせて立ち止まり、草の根元にいるミミズ等を食べています。晩秋の頃、庭にある柿の実等を食べに来ることがあるので気をつけて下さい。(柿をよく食べる別の鳥にヒヨドリがいます。こちらは黒っぽく、やかましくピーヨと鳴きます)



全長24cm程。背は灰黒褐色、尾は黒褐色、胸から腹は白くて、黒斑がある。

投稿 小松崎清さん(市内在住、日本野鳥の会会員)

### 入選作品

#### ●特選

新涼の孔雀短き羽づくろひ

(蓮見純子、64歳、埼玉県加須市)

蓮の花明日開かんとする構え

(橋本千代乃、78歳、古河市)

きもだめしいつの間にかにくわがたさがし

(中野亜希子、21歳、東京都町田市)

えご咲くと来しが早くも実となりぬ

(中村千代子、74歳、古河市)

#### ●秀作

蓮池の花の一つにこだわれり

(長塚なか、82歳、古河市)

御所沼に釣り糸あそぶ合歓の花

(長塚なか、82歳、古河市)

一人見も恋人連れも花菖蒲

(橋本千代乃、78歳、古河市)

苔の花咲く古井戸や武家屋敷

(武井香代、64歳、古河市)

白つめ草つむ幼な児の紅きほほ

(石田佳江、37歳、千葉県我孫子市)

紫のアヤメの声が薄い波

(平沢義男、80歳、埼玉県久喜市)

協力/古河俳句協会

### ◆投稿 お待ちしております◆

古河総合公園だよりは、「読者参加型」のニュースレターです。公園で出会った面白情報、みなさんに伝えたい素敵な情報等、ドシドシお寄せ下さい。

〒306-8601 古河市長谷町38-18 (財)古河市公園緑地振興協会「古河総合公園パークマスター」